



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月8日

上場会社名	中央可鍛工業株式会社	上場取引所	名
コード番号	5607	URL	http://www.chuokatan.co.jp/
代表者 (役職名)	代表取締役社長	(氏名)	武山 直民
問合せ先責任者 (役職名)	常務取締役	(氏名)	三浦 潔
四半期報告書提出予定日	2019年11月8日	配当支払開始予定日	2019年12月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無	: 有		
四半期決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	16,199	14.5	53	2.5	347	△3.0	650	108.9
2019年3月期第2四半期	14,144	12.3	51	△85.8	358	△47.8	311	△44.0

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 590百万円 (- %) 2019年3月期第2四半期 30百万円 (△94.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2020年3月期第2四半期	円 銭 42.82	円 銭 —
2019年3月期第2四半期	21.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2020年3月期第2四半期	百万円 36,021	百万円 19,657	% 52.9
2019年3月期	36,264	19,044	51.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 19,088百万円 2019年3月期 18,575百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2019年3月期	円 銭 —	円 銭 6.00	円 銭 —	円 銭 6.00	円 銭 12.00
2020年3月期	—	6.00			
2020年3月期(予想)			—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,500	5.7	190	21.2	900	9.5	1,200	27.3	78.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社(社名) 武山鑄造株式会社、除外 1社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	16,020,300株	2019年3月期	16,020,300株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	781,914株	2019年3月期	800,766株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	15,198,049株	2019年3月期2Q	14,563,213株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(企業結合等関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な個人消費などにより、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、世界経済におきましては、米中貿易摩擦による世界経済の減速懸念や英国のEU離脱問題の不透明感から、景気の先行きは不透明さを増してきております。

当社グループの主力取引先が所属する自動車業界は、国内では乗用車及び軽自動車ともに好調な販売台数を維持しましたが、海外では米中貿易摩擦の影響から生産台数が前年割れになるなど低迷の状況となっております。

この様な環境の下、当第2四半期連結累計期間の売上高は161億99百万円（前年同期比14.5%増加）、営業利益は53百万円（前年同期比2.5%増加）、経常利益は3億47百万円（前年同期比3.0%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億50百万円（前年同期比108.9%増加）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 可鍛事業

当セグメントにおきましては、小型トラック向け部品が低迷いたしました。SUV向け部品及び新規受注部品が好調に推移いたしました。また、中国におきましても、建機・鉄道部品などの需要が高かったため、当社グループでは、売上高は157億91百万円（前年同期比14.9%増加）、セグメント利益（営業利益）は5億54百万円（前年同期比1.0%減少）となりました。

② 金属家具事業

当セグメントにおきましては、停滞する家具市場で新商品をメインに拡販活動に努めてまいりました結果、当社グループでは、売上高は4億7百万円（前年同期比0.6%増加）、セグメント損失（営業損失）は15百万円（前年同期はセグメント損失18百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は360億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億43百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金、受取手形及び売掛金の減少などにより流動資産が21億88百万円減少したものの、その他有形固定資産（土地など）、関係会社出資金及びその他（投資有価証券など）の増加などにより固定資産が19億45百万円増加したことによるものであります。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ8億56百万円減少し、163億63百万円となりました。主な要因は、その他（設備関係電子記録債務など）の減少などにより流動負債が14億37百万円減少したものの、長期借入金及びその他（繰延税金負債）の増加などにより固定負債が5億80百万円増加したことによるものであります。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ6億13百万円増加し、196億57百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、業績等を勘案し、2019年8月8日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳しくは本日（2019年11月8日）発表いたしました「2020年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,357,943	3,272,318
受取手形及び売掛金	5,764,775	5,146,573
電子記録債権	1,722,253	1,548,362
有価証券	29,967	30,018
商品及び製品	919,343	875,995
仕掛品	697,874	740,697
原材料及び貯蔵品	690,208	743,859
その他	590,096	229,030
貸倒引当金	—	△3,119
流動資産合計	14,772,463	12,583,735
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,592,718	3,687,067
機械装置及び運搬具（純額）	6,737,174	6,924,229
工具、器具及び備品（純額）	782,224	786,358
その他（純額）	3,732,535	4,866,768
有形固定資産合計	14,844,652	16,264,424
無形固定資産	393,800	322,642
投資その他の資産		
関係会社出資金	3,674,757	3,987,878
その他	2,582,523	2,879,458
貸倒引当金	△3,200	△16,653
投資その他の資産合計	6,254,080	6,850,683
固定資産合計	21,492,534	23,437,749
資産合計	36,264,997	36,021,485

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,678,352	2,549,993
電子記録債務	2,361,907	2,424,955
1年内返済予定の長期借入金	594,514	1,072,856
未払法人税等	47,240	50,212
賞与引当金	331,070	356,331
その他	3,821,864	1,943,536
流動負債合計	9,834,950	8,397,885
固定負債		
長期借入金	4,864,916	5,134,851
役員退職慰労引当金	19,031	37,823
環境対策引当金	12,176	12,176
退職給付に係る負債	77,005	82,959
その他	2,412,237	2,697,832
固定負債合計	7,385,366	7,965,643
負債合計	17,220,317	16,363,529
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,161,000	1,161,000
資本剰余金	711,556	718,542
利益剰余金	15,528,777	16,088,336
自己株式	△265,973	△262,960
株主資本合計	17,135,361	17,704,918
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	747,274	818,650
為替換算調整勘定	725,324	603,250
退職給付に係る調整累計額	△32,902	△38,689
その他の包括利益累計額合計	1,439,695	1,383,211
非支配株主持分	469,623	569,826
純資産合計	19,044,680	19,657,956
負債純資産合計	36,264,997	36,021,485

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	14,144,427	16,199,271
売上原価	12,859,705	14,751,909
売上総利益	1,284,722	1,447,361
販売費及び一般管理費	1,232,926	1,394,251
営業利益	51,795	53,110
営業外収益		
受取利息	2,472	3,109
受取配当金	27,380	30,466
持分法による投資利益	224,485	228,882
その他	81,378	72,651
営業外収益合計	335,717	335,109
営業外費用		
支払利息	11,556	30,171
為替差損	13,716	7,573
その他	4,207	3,365
営業外費用合計	29,480	41,110
経常利益	358,032	347,109
特別利益		
負ののれん発生益	—	424,893
その他	—	1,102
特別利益合計	—	425,996
特別損失		
固定資産除却損	3,096	7,578
災害による損失	—	32,535
その他	—	400
特別損失合計	3,096	40,513
税金等調整前四半期純利益	354,935	732,591
法人税、住民税及び事業税	75,383	81,525
法人税等調整額	△27,806	4,416
法人税等合計	47,576	85,942
四半期純利益	307,359	646,649
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,164	△4,226
親会社株主に帰属する四半期純利益	311,523	650,876

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	307,359	646,649
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,853	72,134
為替換算調整勘定	△151,140	△59,912
退職給付に係る調整額	△33,577	△5,786
持分法適用会社に対する持分相当額	△128,702	△62,161
その他の包括利益合計	△276,566	△55,725
四半期包括利益	30,793	590,923
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	34,663	594,391
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,870	△3,468

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	可鍛事業	金属家具事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,739,721	404,705	14,144,427	—	14,144,427
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	13,739,721	404,705	14,144,427	—	14,144,427
セグメント利益又は損失(△)	560,574	△18,090	542,484	△490,688	51,795

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△490,688千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	可鍛事業	金属家具事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,791,752	407,518	16,199,271	—	16,199,271
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	15,791,752	407,518	16,199,271	—	16,199,271
セグメント利益又は損失(△)	554,930	△15,503	539,427	△486,316	53,110

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△486,316千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「可鍛事業」セグメントにおいて、2019年4月1日に武山鑄造株式会社が新たに連結子会社となっております。当該事象について、第1四半期連結会計期間において取得原価の配分が完了していないため、のれんの金額は暫定的に算定された金額でありましたが、当第2四半期連結会計期間において取得原価の配分が完了し、負ののれん発生益を424,893千円計上しております。

(企業結合等関係)

企業結合に係る暫定的な処理の確定

2019年4月1日に行われた武山鑄造株式会社との企業結合について第1四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、当第2四半期会計期間において確定しております。

この結果、暫定的に算定されたのれんの金額170,513千円は、会計処理の確定により595,407千円減少し、負ののれん発生益424,893千円となりました。のれんの減少は、主に固定資産が945,412千円及び繰延税金負債が282,886千円増加したことによるものであります。

2020年3月期 第2四半期決算発表 参考資料

中央可鍛工業株式会社
(コード番号 5607)

連 結 情 報

(1) 連結中間期の業績の推移

(百万円)

期 別	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
2020年3月中間期 (対前年増減率) (連単倍率)	16,199 14.5% 1.29	53 2.5% -	347 △ 3.0% -	650 108.9% -
2019年3月中間期	14,144	51	358	311
2018年3月中間期	12,587	366	686	557
2017年3月中間期	10,580	0	173	24
2016年3月中間期	11,389	217	666	553

(2) 連結部門別売上高

	2020年3月中間期	2019年3月中間期	増減	増減率
可鍛事業 自動車部品	10,919	9,925	993	10.0%
産業用機械部品	4,873	3,814	1,059	27.7%
可鍛事業計	15,791	13,739	2,052	14.9%
金属家具事業	407	404	3	0.6%
合計	16,199	14,144	2,055	14.5%

(3) 連結通期の業績予想と業績推移

(百万円)

期 別	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
2020年3月期予想 (対前期増減率)	31,500 5.7%	190 21.2%	900 9.5%	1,200 27.3%
2019年3月期	29,777	156	821	942
2018年3月期	26,630	695	1,335	933
2017年3月期	22,726	360	930	567
2016年3月期	22,451	311	1,083	896

(4) 営業利益増減要因 (対前年同期比較)

増 益 要 因	金 額	減 益 要 因	金 額
売上増加による利益増	373	減価償却費増	384
原価改善努力	213	材料費等単価アップ	110
新工場立上費用減	98	販管費増	105
		労務費増	64
		諸経費増	19
計	684	計	682
差引：営業利益		増益	2

(5) 連結設備投資額の状況

(百万円)

	2020年3月期 (計 画)	2019年3月期 (実 績)	2018年3月期 (実 績)
設 備 投 資 額	2,050	5,948	2,249
減 価 償 却 費	2,680	2,057	1,847

2020年3月期 第2四半期決算発表 参考資料

中央可鍛工業株式会社
(コード番号 5607)

個 別 情 報

(1) 中間期の業績の推移

(百万円)

期 別	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
2020年3月中間期 (対前年増減率)	12,548 6.8%	△ 282 -	△ 178 -	△ 220 -
2019年3月中間期	11,754	△ 234	6	2
2018年3月中間期	11,032	59	158	102
2017年3月中間期	9,991	△ 28	107	△ 66
2016年3月中間期	10,599	158	262	212

(2) 部門別売上高

		2020年3月中間期	2019年3月中間期	増減	増減率
可鍛 事業	自動車部品	10,919	9,925	994	10.0%
	産業用機械部品	1,251	1,463	△212	△ 14.5%
可鍛事業計		12,170	11,388	782	6.8%
金属家具事業		378	365	13	3.7%
合 計		12,548	11,753	795	6.7%

(3) 通期の業績推移

(百万円)

期 別	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2019年3月期	24,849	△ 410	184	272
2018年3月期	22,996	105	608	398
2017年3月期	20,936	21	470	209
2016年3月期	20,932	234	548	447